

受理年月日	令和7年10月6日	付託年月日	令和7年10月8日	所管委員会	教育こども委員会
番 号	7 年 請 願 第 3 号				
件 名	小中学校への特別支援学級の専門知識のある教員の増員及び保護者の相談窓口の充実について				
請 願 者	外 57人 96人 (R8.7.21) 125人 (R8.7.24)				
紹介議員	森筆頭、池田、井上、綿貫、倉元、中山、堀内、新開				
分割付託	なし				
要 旨	特別支援学級の情緒級（クラス）は、主に発達障がいのある児童生徒が障がいの合理的配慮を受けながら通常級（クラス）と同じ教育カリキュラムをその学年のうちに終えるために設置されるクラスです。発達障がいの子どもが年々増える中、市内の小中学校への設置数も増えています。 私の子どもが通う中学校の特別支援学級の情緒級は、昨年度の新設の際、特別支援学級の教員免許を持たない先生が担任でした。今年度は特別支援学級のコーディネーターを兼ねた担任の先生が4月から1学期の間、不在でした。その間、クラスの生徒たちは社会性を身につけるためのコミュニケーション能力の向上など個々人の困り事に沿った専門的な支援を受けることができない状態になりました。 私の子どもは小学生のときに校区の小学校に情緒級がなかったため、知的級（基本的に知的障がいの子どものためのクラス）に入りましたが、発達障がいの合理的配慮がそこでは難しく、不登校になり他校区の情緒級へ転校しました。障がいがありながら遠距離通学をし、校区の中学校の情緒級新設によりようやく校区の学校へ戻れました。 1学期の間、保護者として学校の先生方やスクールソーシャルワーカーなどの学校関係者の方と代理の担任の先生が立たない中での子どもの登校についての相談を重ねました。しかし、学校現場に特別支援学級の専門知識を持つ教員の人材が足りない現状では、校内の対応だけで発達障がいの子どもが社会に適応していくための力を伸ばす適切な支援は得られず、先生方とともに大変困りました。 この状況は個人的な困り事というだけでなく、市内に情緒級が増設される中、あちこちで起きている課題ではないかと考えます。今まで子どもが不登校を繰り返す中、担任の先生だけでなく多くの学校関係者や保護者、地域の方々から育ちを見守ってもらい親子共々ここまで成長してこれました。 よって、現在の市の教育現場に以下の事項をお願いいたします。 1. 市内の小中学校に特別支援学級の専門知識のある教員を増員すること。 2. 市内の小中学校に通う障がいのある児童生徒の保護者が障がいの専門知識のある人に相談しやすいよう相談窓口をより充実させること。				
審 査	令和 年 月 日	結 果	委員会 令和 年 月 日		
年 月 日	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		
	令和 年 月 日				

令和 7 年 10 月 6 日

福岡市議会議長
平畑雅博様

請願者 住所

氏名

外 57 人



請願趣旨

特別支援学級の情緒級（クラス）は主に発達障害のある児童、生徒が障害への合理的配慮を受けながら通常級（クラス）と同じ教育カリキュラムをその学年の内に終えるために設置されるクラスです。発達障害の子どもが年々増える中、市内の小中学校への設置数も増えていきます。

私の子どもが通う中学校の特別支援学級の情緒級は、昨年度の新設の際、特別支援学級の教員免許を持たない先生が担任でした。今年度は特別支援学級のコーディネーターを兼ねた担任の先生が4月から1学期の間、病気で不在でした。その間、クラスの生徒たちは社会性を身につけるためのコミュニケーション能力の向上など個々人の困り事に沿った専門的な支援を受けることができない状態になりました。

私の子どもは小学生の時に校区の小学校に情緒級がなかったため知的級（基本的に知的障害の子のためのクラス）に入りましたが、発達障害への合理的配慮がそこでは難しく、不登校になり他校区の情緒級へ転校しました。障害がありながら遠距離通学をし、校区の中学校の情緒級新設によりようやく校区の学校へ戻れました。

1学期の間、保護者として学校の先生方やスクールソーシャルワーカーなどの学校関係者の方と代理の担任の先生が立たない中での子どもの登校についての相談を重ねました。しかし学校現場に特別支援学級の専門知識を持つ教員の人材が足りない現状では校内の対応だけで発達障害の子どもが社会に適応していくための力を伸ばす適切な支援は得られず、先生方とともに大変困りました。

この状況は個人的な困り事というだけでなく、市内に情緒級が増設される中、あちこちで起きている課題ではないかと考えます。今まで子どもが不登校を繰り返す中、担任の先生だけでなく多くの学校関係者や保護者、地域の方々から育ちを見守ってもらい親子共々ここまで成長してこれました。その関わりのなかで現在の市の教育現場に以下のことが必要と考え、請願いたします。

請願事項

- 市内の小中学校に特別支援学級の専門知識のある教員を増員してください。
- 市内の小中学校に通う障害のある児童、生徒の保護者が障害の専門知識のある方に相談しやすいよう相談窓口をより充実させてください。